



～感染症に注意～

2024. 3

麻疹(はしか)

保健衛生支援室

2023年の麻疹(はしか)国内感染者数は28人であり、2022年(6人)^{※1}の感染者数を大きく上回りました。日本は、2015年に世界保健機関(WHO)から、土着の麻疹ウイルスが存在しない「麻疹排除国」に認定されました。しかし、コロナウイルスが5類に下がり、水際対策が緩和されたことで訪日客が増え、海外への往来が活発になっている今、麻疹ウイルスの流入リスクは高まっています。

※1 国立感染症研究所 麻疹発生動向調査より

麻疹ってどんな感染症？

麻疹ウイルスによって引き起こされる急性の全身感染症です。麻疹ウイルスの感染経路は、空気感染、飛沫感染、接触感染です。その感染力は非常に強く、肺炎や中耳炎を合併することがあります。患者1,000人に1人の割合で脳炎を発症し、死亡する割合も、先進国であっても1,000人に1人と言われています。



ワクチン接種が最も重要！

麻疹は感染力が強く、空気感染をするため、手洗い、マスクのみで予防はできません。最も効果的な予防法は**ワクチン接種**です。麻疹ワクチン(主に接種されているのは、麻疹風しん混合(MR)ワクチン)を2回接種することによって、約97%～99%の免疫を獲得することができますと言われてています。免疫が獲得できているかわからない場合は、抗体検査(血液検査)で確認することができます。麻疹の予防接種歴を母子手帳で確認し、2回接種していない場合や抗体価が十分でない判断された場合はワクチン接種を受けましょう。

麻疹かな？と思ったら

麻疹の疑いがあることを医療機関に電話で伝え、受診の要否や注意点を確認し、指示に従ってください。医療機関へ移動される際は、周囲の方への感染を防ぐためにもマスクを着用し、公共交通機関の利用をできるだけ避けてください。



麻疹は学校保健安全法で定められた感染症です。麻疹と診断されたら保健衛生支援室へ連絡をしてください。登校再開には医師の許可が必要です。診断された医療機関に登校許可証を発行してもらい、そのコピーを保健衛生支援室へ提出してください。

[桜美林大学 保健衛生支援室 感染症について](#)